

戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）（令和3年度補正予算措置分）の実施方針

令和4年5月26日
ガバナリングボード決定

「科学技術イノベーション創造推進費に関する基本方針」（平成26年5月23日 総合科学技術・イノベーション会議決定）に基づき、令和3年度補正予算で措置された「スマートシティ・スマートローカルの地域間連携による持続可能な地域づくりの実現」を実施する対象課題、プログラムディレクター、研究開発計画の基本的事項及び対象課題ごとの配分額を次のとおり定める。

配分額：3.0 億円

対象課題	プログラムディレクター	研究開発計画の基本的事項	配分額 (億円)
ビッグデータ・AIを活用したサイバー空間基盤技術	安西 祐一郎 公益財団法人東京財団政策研究所 所長	全国（特に地方や中山間地域などを抱える地域）におけるスマートシティ・スマートローカルを推進するため、各地域間のデータ連携・サービス連携の要件・手法の具体化を実施することにより、次世代に引き継ぐ「持続可能な地域づくり」の早期実現、これによる「デジタル田園都市国家構想」の加速化を図る。	3.0